



「保健室の先生って暇？！」

養護教諭 片山 ほのか

「保健室の先生って、誰も来んかったら暇やろ？」

「暇そうやったから、おしゃべりしに来たわ。」

生徒からこんな言葉をもらうのは、学校の中でもきっと保健室の先生（養護教諭）くらいではないでしょうか。実際、1 学期の懇談会の時期に保健室で仕事をしている私を見て、「え、なんで懇談ないのに学校におるん？」とまっすぐな疑問をぶつけてくれた生徒もいました。

この夏休みも部活の帰りに保健室を覗いて「今日、先生おるやん」「夏休みってなにすんの？」と話しに来てくれた子もいました。また、部活動が地域移行に変わる最後の夏休みに子どもたちと保健室で「身長が伸びた」「これから塾がある」「宿題が終わらない」等なんでもない日常の話ができたのはとても嬉しく思います。

私は、子どもたちから「保健室の先生って暇そう」と思われることを、養護教諭としてむしろうれしく思っています。

大学生の時、教育実習で母校に行った際に、当時の養護教諭の先生からこんな話を聞きました。「保健室にはいろいろな子どもが来る。先生が忙しそうにしていると、こちらに気を遣って『大丈夫です』と言ってしまう子もいる。実際に暇かどうかは置いておいて、『暇そうに見えること』『いつでも話しかけられそうに見えること』は、養護教諭として大切なことだよ。」その言葉は、今でも私の中に残っています。

だからこそ私は、けがをしていなくても体調が悪くなくても、「ちょっと話してみようかな」と思ってもらえる先生でいたいと思っています。悩みや不安があるときはもちろん、「今日こんなことがあった」「なんとなく聞いてほしい」そんな何気ない話でも大歓迎です。廊下で出会ったときや保健室の前を通ったときなど、いつでも気軽に声をかけてください。

ただ、保健室には発熱や体調不良で休養している人がいることもあります。そんなときは少し様子を見たり、「今話しても大丈夫ですか？」と声をかけたりしてもらえるとうれしいです。保健室は、けがや病気の時だけに来る場所ではありません。みなさんが安心して学校生活を送るための場所でもあります。これからも気軽に声をかけてくださいね。

「けじめが大事」

朝起きて顔を洗ったら、まず仏前に座って手を合わす。一家そろって手を合わす。たとえ線香の一本でも良い。これで朝のけじめがつく。

夜寝る時も同じこと。夜は夜でキッチンとけじめをつけねばなるまい。別に形にとらわれる必要はないけれど、一日のけじめはこんな態度から生まれてくる。

何ごとをするにも、けじめが一番大切で、けじめのない暮らしはだらしない。暮らしがだらしなければ働けない。良い知恵も生まれないし、ものも失う。

商売も同じこと。経営も同じこと。けじめをつけない経営は、いつかはどこかで破綻する。景気の良い時はまだ良いが、不景気になればたちまち崩れる。

立派な土手も蟻の穴から崩れるように、大きな商売も、ちょっとしたけじめの緩みから崩れる。だから常日頃から、小さい事にもけじめをつけて、キッチンとした心がけを持ちたいもの。

そのためには何といっても躰が大事。平生から、しっかりとした躰を身に付けておかねばならない。自分の身のためにも、世の中に迷惑をかけないためにも。おたがいに、躰を身に付けて、けじめのある暮らしを営みたい。

松下幸之助「道をひらく」より抜粋

3 年生はこれから進路選択の時期になります。2 月には私立高校入試、公立高校の推薦・特色選抜が行われます。そして、3 月には公立高校の学力検査による選抜が行われます。**どのよう**

な進路を選択する場合でも基礎学力をしっかりと身に付けておく必要があります。そのためにも、各自が授業に臨む姿勢（宿題や課題の提出状況も含む）や家庭での学習習慣を見直し、工夫や改善に取り組んでもらいたいと思います。

また、学習面以外に大切なものとして、基本的な生活習慣（決まった時間に寝る、決まった時間に起床する、食事をしっかりとる、挨拶ができる、物の整理ができる、時間を守る、服装や髪を整える、社会や学校のルールを守るなど）をしっかりと確立させる必要があります。この基本的な生活習慣が確立できていなければ、学校や家庭で学習にしっかりと臨むことができません。

松下幸之助さんのことばに「**何ごとをするにも、けじめが一番大切で、けじめのない暮らしはだらしない。暮らしがだらしなければ働けない。良い知恵も生まれないし、ものも失う。**」とあるように、**常日頃から何事に対しても「けじめ」をつけるように心掛けていけば、基礎学力の向上、基本的な生活習慣の確立に繋がるように思います。**さて、みなさんはどのように感じましたか。

校長 筒井 啓介

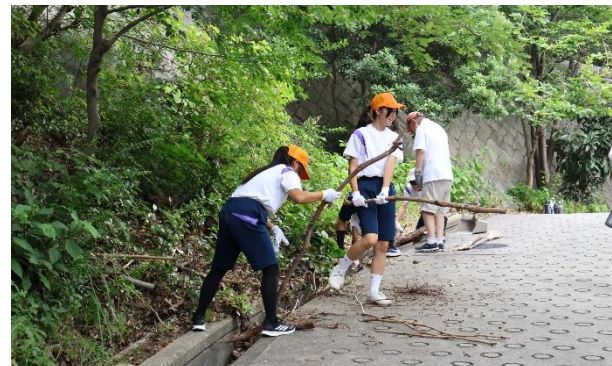
■地域清掃に取り組みました（2年生）



地域の方から説明を受けます



協力して倒木を移動します



溝にたまった落ち葉を集めます



たくさんの落ち葉が回収できました



7月16日に校内の大掃除と地域清掃を行いました。朝から、各クラスで教室の床や窓の掃除を行った後に、廊下や特別教室などの掃除を行いました。これらと並行して、2年生の生徒たち（各クラスの代表）が「あじさいロード」の清掃を行いました。

当日は立っているだけでも汗が止まらない程の暑さでしたが、地域の皆さんと協力しながら、溝にたまった大量の落ち葉を回収したり、倒木を撤去・移動させたりしました。限られた時間の活動でしたが、地域の皆さんから「協力してくれて有難う」「あじさいロードがきれいになったね」と声を掛けていただき、皆の疲れも一気に吹き飛んだようでした。（7月16日）



職員・来客用の玄関掃除

■1学期終業式の様子



全校生で校歌を斉唱

1学期の終業式を無事に終えることができました。式の最初に、全校生徒で元気に校歌を斉唱しました。その後、1学期に各学年で頑張ったこと、この夏休みを有意義に過ごすために心掛けて欲しいことを話しました。（7月17日）

★「規則正しい生活を送ろう」

→遅くとも7時頃には起床して規則正しい生活をする。

★「涼しい時間帯に学習しよう」

→朝は9時から11時、夕方は16時から18時、夜は20時から22時頃の時間帯を活用して学習する。継続することが大切です。（苦手な教科・分野の復習中心で構いません）

★「普段できないことに挑戦しよう」

→読書や趣味、家の手伝いなど、普段はできないことに挑戦することで、将来の夢が見つかることもあります。

★「健康第一で過ごそう」

→2学期に全校生徒が元気な笑顔で会えるように願っています。